



Leaf

平成22年1月
盛岡市三本柳6-1-1
盛岡赤十字病院
地域医療連携室
発行責任者 院長 沼 里 進

盛岡赤十字病院医療連携だより No.19

基本理念

私たちは、人道・博愛の赤十字精神にもとづき、みなさまの生命と健康を守るために、信頼される医療を実践します。



謹 賀 新 年

ごあいさつ

～市民公開講座『につせき健康塾』をスタートさせて～

院長 沼 里 進

輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

平素、当院の業務運営にあたりましては、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、政権交代に象徴される激動の一年でありましたが、地域医療も引き続き厳しい荒波にさらされております。

このような中、当院の目標の一つでありました、市民公開講座「につせき健康塾」をスタートさせることができましたので、ご報告いたします。

これまでは、毎年9月9日の救急の日や看護週間にちなんで、救護や健康に関する事柄について、地域の皆さまへお伝えする機会を設けてまいりましたが、緩和ケア病棟の設置を契機に、さらにもう一歩前へ進め、最も関心の高いガン医療に重点を置き、広く情報発信を行いたいと考え、昨年9月に「につせき健康塾」を創設いたしました。

これまで当院では、健診によるガンの早期発見、ガン治療も手術のほか、外来・入院での化学療法や放射線治療そして緩和ケアと、各職種混成のチームワークのもとにガン医療を行っております。また、急性期病院、臨床研修病院として、研修医だけではなく、いろいろな職種の方々が研修に訪れております。

一方、当院の職員も他の医療施設で研修させていただき、より多くの資格を目指し、その実績も少しずつ積み上がってきております。

そこで、我々職員がこれまで学んできたことを、市民公開講座というカタチで、直接お伝えすることにより、病气・健康に関心が高く、赤十字にも興味のある方々のニーズを知る場としても、その機能発揮に期待しております。

今年は診療報酬改定年にあたり、その行方にも関心のあるところですが、医療機関相互の連携に加えて、地域の皆さまの声を医療に反映させて行くことにより、病院機能も発展するものと思っております。

「につせき健康塾」を通じて、日頃、医療連携において、ご支援ご協力をいただいております皆さまにも、是非ご参加を賜り、連携の輪が大きく広がることを願っております。

つきましては、何卒、本年もご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

盛岡赤十字病院 市民公開講座 『にっせき健康塾』第1回 ～ 救急の日 2009 ～



救急医療・災害対策委員

当院では地域の皆様にむけた身近な医療情報の提供と共有の場として、市民公開講座「にっせき健康塾」を開催することにいたしました。その第1回目を「救急医療週間」の行事の一環として、平成21年9月9日の救急の日に「～救急の日2009～」と題して開催しました。

皆さんご存知のとおり、毎年9月9日は『救急の日』、また、この日を含む一週間は『救急医療週間』とされております。昭和57年に、現在の厚生労働省の前身である厚生省時代に始まった「救急医療を考える日、期間」とされ、全国各地で救急医療にかかわる行事が開催されております。当院では、これまで来院者を対象として、救急疾患に関わる講演や心肺蘇生法講習を開催して参りましたが、今年度は市民公開講座として広く広報を行い、地域の方々をはじめ多くの皆様にご参加いただきました。

循環器疾患、脳卒中にかかわる内容の他、盛岡南消防署から救急救命士を迎え、消防署の現況や『救急車の上手な呼び方』に関するご講演をいただきました。

また、後半の『AEDを使用する心肺蘇生法デモンストレーションと実施体験』では、参加のみなさんが積極的にAEDの取り扱いや心肺蘇生の実施に取り組んでいただきました。

質疑応答では、熱心なご質問をいただき関心の深さが伺えましたし、「消防や救急車の呼び方について良くわかった。」「今後も参加したい。」などとご好評をいただきました。



「急に胸が苦しくなったら」
高橋 循環器科副部長



「脳卒中について」
小原 神経内科副部長
(現在は退職されております。)



「救急車の上手な呼び方」
盛岡南消防署 浅沼 栄 救急救命士



多くの方々のご参加をいただきました。



「AEDを使用する心肺蘇生法デモンストレーションと実施体験」



盛岡赤十字病院 市民公開講座
『にっせき健康塾』第1回
～ 救急の日2009～

毎年9月9日は『救急の日』、また、この日を含む一週間は『救急医療週間』とされております。昭和57年に、現在の厚生労働省の前身である厚生省時代に始まった「救急医療を考える日、期間」とされ、全国各地で救急医療にかかわる行事が開催されております。

講演：『急に胸が苦しくなったら』
盛岡赤十字病院 高橋 保 循環器科副部長

講演：『脳梗塞について』
盛岡赤十字病院 小原 智子 神経内科副部長

講演：『救急車の上手な呼び方』
盛岡南消防署 浅沼 栄 救急救命士

実技：『AEDを使用する心肺蘇生法
デモンストレーションと実施体験』
盛岡南消防署 救急救命士並びに
日本赤十字社 救急救命士

と き：平成21年9月9日水曜日 午後1時30分～
と ころ：盛岡赤十字病院 2階 記念講堂

ご挨拶

院長 沼星 達

このたび、当院では、地域の皆さまへ向け大医療に因る健康や講習会を通じていかに健康を築き、もって医療の質を高める一助とするため、市民公開講座『にっせき健康塾』を開催することになりました。その第1回目として、『救急の日』にちなみ、会場させていただきます。その場、ご参加申し上げます。つきましては、今後、いろいろな疾患・症状に関わる内容から、医療情報に至るまで、幅広い理解をとり上げてまいります。多くの皆様からの参加をお待ちいたしておりますので、よろしくお願い申し上げます。

新任
医師
紹介



きく ち こう じ 消化器科副部長

昨年1月より勤務しております、消化器科の菊池です。当初は嘱託でしたが、10月より常勤となりました。平成15年に秋田大学を卒業、その後2年間秋田で勤務後、岩手医大第一内科に入局し現在に至っております。治療内視鏡をメインに研鑽していきたいと考えておりますので、皆様よろしく申し上げます。

平成21年10月1日付採用



盛岡赤十字病院 市民公開講座 『にっせき健康塾』第2回 みんなで糖尿病対策！

栄養サポートチーム

盛岡赤十字病院では地域医療をすすめる、みなさまに身近な病院づくりをめざし、「市民公開講座」を開催しております。講師は当病院の専門の医師が勤め、また、院内に多数いる専門職員がいろいろな相談を受けつけます。昨年度からは名称を親しみやすいように「にっせき健康塾」と改め、テーマも一般的なものを取り上げています。第2回目は糖尿病がテーマで、「みんなで糖尿病対策！」として、10月2日、病院玄関ホールで当院の「栄養サポートチーム」が中心となって開催しました。テレビ画面を使った医師によるミニセミナーの後、5つの健康相談コーナー、①足チェックコーナー（看護師）、「家庭でできる簡単足チェック～毎日使う足を確認しましょう～」、みずむし、うおの目、タコ、靴ずれなどはありませんか？。②お口の健康チェック（看護師）、「あなたのお口は健康ですか？」、おうちで食べ物を飲み込みづらい人はいませんか？歯みがきはしていますか？。③食事と栄養相談（管理栄養士）、「偏ったお食事をしていませんか？」、とりすぎ・不足している栄養素をチェックしましょう。④身体測定（管理栄養士）、「自分の体を毎日観察していますか？」、身長、体重、二の腕の太さやお肉の厚さを測って、全国平均と比べてみましょう。⑤お薬相談（薬剤師）、「糖尿病のお薬を知りましょう！」を設けて、各コーナーを順番に廻って色々な体験もして頂きました。参加記念として日赤ロゴ入りボールペンと修了証を発行しました。次回は2月19日、緩和ケアに関する講演会を予定しております。



ミニセミナー



身体計測



栄養相談コーナー



お薬相談

にっせき健康塾 10月2日(金)開催！

みんなで糖尿病対策！

～治療中の方も気になる方ご相談ください～

日時：平成21年10月2日(金) 13時30分～16時

場所：盛岡赤十字病院 1階

ミニセミナー 13時30分～

医師、看護師、管理栄養士、薬剤師によるお話し

健康相談コーナー 14時30分～

- ★足チェックコーナー(看護師)
みずむし、うおの目、タコ、靴ずれなどはありませんか？
- ★お口の健康チェック(看護師)
食べ物飲み込みずらくありませんか？歯みがきはしていますか？
- ★食事と栄養相談(管理栄養士)
とりすぎ・不足している栄養素をチェックしましょう。
- ★身体測定(管理栄養士)
身長、体重、二の腕の太さやお肉の厚さを測ってみましょう。
- ★お薬相談(薬剤師)
糖尿病のお薬を知りましょう！

入場無料です！お気軽にご参加ください。

退職しました。

小原 智子(神経内科副部長)

平成21年12月31日付

お世話になりました